



議会だより
Gikaidayori Kamashi

No.69 令和5年8月1日

かまし



※稲築志耕館高校で開催された創立100周年文化祭『蒼風祭』の様子





左記のQRコードよりチャンネル登録をお願いします

YouTube ライブ配信スタート

6月定例会より正式に **YouTube** の
ライブ配信がスタートしました！

<https://www.youtube.com/@kamashigikai>

配信対象となる会議は、議場にて行われる（本会議・臨時会・全員協議会）、常任委員会や特別委員会などの会議です。是非ご覧ください。また、ライブ配信後は、アーカイブにて、いつでも会議をご覧いただけます。

次回9月定例会は8月25日(金)開会予定です！

チャンネル登録をすることで、新たに動画が配信される場合等に通知を受け取ることができます。見逃しを防げるなどのメリットがありますので、ぜひご登録をお願いします。

【チャンネル登録の仕方】

① You Tubeにログインする。

② 

③ 嘉麻市議会のアイコン右下にある **チャンネル登録** をクリックする。

④ 登録済みになれば、チャンネル登録完了。

新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行したことに伴い 傍聴席を**40席**に戻しました。

↓傍聴席から見た議場↓



高校生議会開催のお知らせ

日時 令和5年11月8日(水) 13時30分～

会場 嘉麻市役所 5階 議場

参加校 稲築志耕館高等学校

嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校

高校生議会は傍聴できます！

※傍聴をご希望の方は5階の議会事務局までお越しください。



高校生議会とは？

嘉麻市内の高校生が嘉麻市長や市の職員に一般質問を行う高校生議会です。高校生に政治への関心を持ち、まちづくりに参加する意欲を高めてもらうため、平成30年から毎年開催しています。高校生は議長から「1日嘉麻市高校生議会議員」に任命され、議場で一般質問を行います。(下記は、一般質問により実現しました。)

平成30年度

「大隈城山校教室のエアコン設置について」の要望



平成31年度設置



令和4年度

「100周年を迎える稲築志耕館高校をPRしたい」との要望



市等と連携し、創立100周年記念の文化祭を開催



嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校



稲築志耕館高等学校



※写真は昨年度の高校生議会の様子

委員会審査結果報告

令和5年6月定例会中に開催された、
各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会

6月定例会では総務財政委員会への
付託案件はありませんでした。



委員
中嶋 時夫



委員
出水 貴之



委員
山本 真之



副委員長
新井 聖次



委員長
藤 伸一

民生文教委員会

こども家庭庁設置により

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

この議案は、こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に關する法律の施行及び文言の整備に伴い、条例に所要の改正を行うため提案されたものです。

執行部より、「嘉麻市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例」第15条第1項第4号及び第44条は、こども家庭庁の設置に伴い、国にならつて改正するもの。第48条は国にならつて文言を整備し、改正するもの。次に、「嘉麻市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定

める条例」第25条は、こども家庭庁の設置に伴い、国にならつて改正するもの。第37条第4号の改正は、保護者の疾患や障害等により養育を受けることが困難な乳幼児に対する居宅訪問型保育の実施が可能であることを明確化するため、第49条は、書面に替えて電磁的記録による方法を認める規定を追加するため、いずれも、国にならつて、改正するとの説明がありました。

なお、市内に家庭的保育事業等を提供する事業者はなく、対象となる施設等もないが、市町村は、国の基準に従い家庭的保育事業等の基準を条例で定めることとされているため、国の基準の改正を踏まえた条例改正を行ったとの説明がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。

※本会議では、出席者全員で可決されました。

産業建設委員会

宅地造成による市道延長



市道路線の変更について

この議案は、嘉麻市有地の民間への売却後の宅地造成により、整備された道路敷の寄附申出により嘉麻市の帰属になったことに伴い、当該道路の延長上に認定された市道藤見台団地2号線の終点等の変更を行うため提案されたものです。

※審査の結果、全会一致で可決しました。
※本会議では、出席者全員で可決されました。



議会改革に関する調査特別委員会

6月定例会最終日に議会改革に関する調査特別委員会が設置され、委員長に豊田一元氏、副委員長に石原浩二氏が選出されました。

委員長
豊田 一元



副委員長
石原 浩二



昨今の厳しい社会・経済情勢にかんがみ、議会自らが改革を推進し、効率的な議会運営を目指すことにより、地方分権時代にふさわしく、より市民に開かれた議会とするため、議会の組織、運営等に関して調査・研究を行っていくものとする。

※議員全員で構成されます。

行財政改革に関する調査特別委員会

6月定例会最終日に行財政改革に関する調査特別委員会が設置され、委員長に廣方悟氏、副委員長に豊田一元氏が選出されました。

委員長
廣方 悟



副委員長
豊田 一元



少子高齢化、人口減少により、地域産業や集落等の機能維持に及ぼす影響が懸念されるなど、本市を取り巻く状況は年々厳しいものとなるなか、「第2次嘉麻市総合計画」では、主に「定住促進」と「人口規模に見合った効率的な行財政運営」を施策課題とし、まちづくりに取り組むこととしている。

※議長を除く議員全員で構成されます。



議案の結果一覧 (6月定例会)

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致 (出席者全員) △…賛成多数 ※…討論あり

民生文教委員会		
議案第36号	特定教育・保育施設及び特定地域保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○可決

産業建設委員会		
議案第40号	市道路線の変更について	○可決

予算特別委員会		
議案第35号	専決処分事項の承認 (令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算 (第1号))	○承認
〃 第41号	令和5年度一般会計補正予算 (第3号)	※可決

その他		
議案第37号	監査委員の選任につき同意を求めること	○同意
〃 第38号	監査委員の選任につき同意を求めること	○同意 (議長裁決)
〃 第39号	教育委員会委員の任命につき同意を求めること	○同意

4月臨時会にて承認された専決処分の主な内容について

議案 第31号

◎歳入	
新型コロナウイルスワクチン 接種対策費負担金	3,999万円
新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費補助金	2,325万円
◎歳出	
新型コロナウイルスワクチン 接種事業	6,325万円

議案 第32号

(趣旨)	地方税法等の一部を改正する法律等が公布されたことに伴い、嘉麻市税条例の一部を改正するもの。
(主な内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境税導入に伴う措置 ・軽自動車税の種別割の税率見直し ・平成2年7月豪雨による被災住宅用地に係る特例措置ほか

議案 第33号

(趣旨)	地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、嘉麻市国民健康保険税条例の一部を改正するもの。
(主な内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者支援金等分に係る課税限度額の引き上げ ・均等割及び平等割の減額対象範囲の拡大

人事案件



監査委員と教育委員会委員を決定

監査委員

令和5年7月2日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を任命することについて全会一致で同意しました。

まつおか げんたろう
松岡 源太郎 氏

※出席者全員・同意

監査委員

令和5年4月30日付で前任者が任期満了になったことに伴い、次の方を任命することについて同意しました。

よしなが ゆきお
吉永 雪男 氏

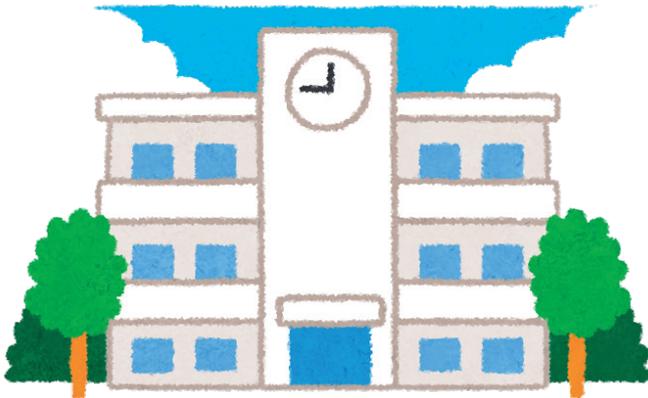
※可否同数(議長裁決)・同意

教育委員会委員

令和5年7月3日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を任命することについて全会一致で同意しました。

いぬまる たかゆき
犬丸 隆行 氏

※出席者全員・同意



意見書



地方財政の充実・強化に関する意見書

いま、地方公共団体には、急激な少子・高齢化にともなう、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。

しかし、現実に地域公共サービスを担う人員は不足しており、疲弊する職場実態にある中、新型コロナウイルス、また多発する大規模災害への対策も迫られている。これらに対応する地方財政について、政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしているが、それをもつて増大する行政需要に

十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

このため、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立の実現を求めらる。

※出席者全員・可決



永年の功労を表彰

長きにわたり市議会議員として
市政の振興に尽力されました。
全国市議会議長会から表彰され、
表彰状が伝達されました。



北富 敬三 議員 (在籍20年以上)

臨時会開催

令和5年第2回臨時会
が令和5年4月13日(木)
に開催されました。

議決された案件は次の
通りです。

▼専決処分事項の承認に
ついて(令和5年度一般
会計補正予算(第1号))

【全会一致・承認】

▼専決処分事項の承認に
ついて(税条例の一部を
改正する条例について)

【全会一致・承認】

▼専決処分事項の承認に
ついて(国民健康保険税
条例の一部を改正する
条例について)

【全会一致・承認】

▼令和5年度一般会計
補正予算(第2号)

【全会一致・可決】



※専決処分事項の内容については、P6を参照ください。

6月補正予算

一般会計 4億 4,813万円

総額 294億 3,495万円

国民健康保険特別会計 2億 4,446万円

総額 52億 145万円

介護保険特別会計 0万円

総額 55億 1,853万円

後期高齢者医療特別会計 0万円

総額 6億 9,317万円

住宅新築資金会計 0万円

総額 4,054万円

水道事業会計 0万円

収益的支出 6億 7,094万円

資本的支出 4億 1,190万円

6会計総額 419億 7,151万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)

◆地方創生臨時交付金

3億 8,776万円

◆デジタル基盤改革支援補助金

1,390万円

(歳出)

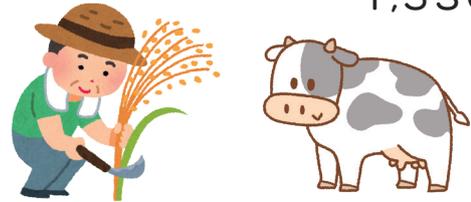
◆農業者物価高騰等対策支援金

(肥料や燃料、資材等費の一部を支援)

5,087万円

◆酪農業等営農継続支援金

1,530万円



※千円以下切り捨て

委員会の動き

◎広報編集特別委員会

5月 9日 議会広報編集
 5月12日 議会広報編集
 6月30日 議会広報編集
 7月 4日 議会広報編集
 7月10日 議会広報編集
 7月13日 議会広報編集



◎議会運営委員会

4月 6日 4月臨時会の日程調整等協議
 6月 5日 6月定例会の日程調整等協議
 6月12日 要望書等を協議
 6月28日 定例会最終日の日程調整等協議



みんなで徹底しよう **三**ない運動



贈らない！

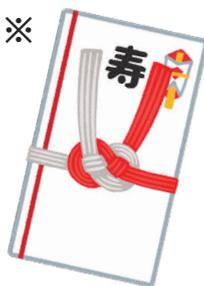
求めない！

受け
取らない！



以下のものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

結婚祝※



地域の運動会・
スポーツ大会への
飲食物等の差入



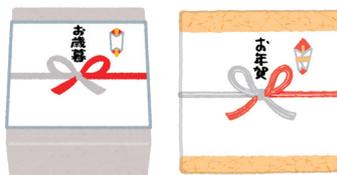
お祭りへの
寄附・差入



落成式・
開店祝等の花輪



お歳暮・お年賀



町内会の集会・
旅行等の催物への
寸志・飲食物の差入



病気見舞



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・
供花



香典※



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席して
その場で行う場合は罰則が適応されない場合があります。

寄附禁止のルールを守って
明るい選挙を実現しましょう。



いっぱん質問



藤 伸一 議員 ……………P.12
書かない窓口システムの導入は

田中 義幸 議員 ……………P.13
後日審査会を設けたとの答弁は嘘だ

畠中 博文 議員 ……………P.14
中学校(義務教育学校)に自販機設置を

山本 真之 議員 ……………P.15
嘉麻市観光のビジョンは

佐伯 憲子 議員 ……………P.16
コミュニティの再構築を

出水 貴之 議員 ……………P.12
太陽光発電設備の設置を規制する条例を

田上 孝樹 議員 ……………P.13
支え・助け合う地域社会の構築

新井 聖次 議員 ……………P.14
生活困窮者へのアウトリーチは

豊田 一元 議員 ……………P.15
老朽空き家の苦情通報等の数は

石原 浩二 議員 ……………P.16
組合員の選挙応援は公選法違反か

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

出水 貴之 議員



問 太陽光発電設備の設置を規制する条例を

答 研究課題としたい

質 太陽光発電施設は、全国的にトラブルが多発している。施設情報は把握しているか。
高野環境課長 把握はしていない。

質 事業者に関する情報が無いということ、対応に苦慮する要因の一つになる。把握すべきだと思いが見解は。
環境課長 事前に設置の情報を得ることは、トラブルを回避する上で重要なフアクター(要因)の一つと考える。

質 全国で、太陽光発電設備の設置を規制する条例の数は245件もある。嘉麻市での検討状況はどうか。
環境課長 現在のところ、検討はしていない。

質 条例によって、未然にトラブルを防ぐようにしている事例と、国のガイドラインで対応した場合を確認したが、条例でなければ細かいところをカバーできない。嘉麻市でも条例をつくるべきだ。

赤間市長 太陽光発電施設が近年、市内随所に建設されている。県内の状況や、先進地事例の状況を鑑みながら、研究課題としたい。
イベント・まつり

質 ふくおか子ども駅伝実行委員会が解散となった。市としては今後、子どもたちを対象としたイベント開催に向けた考えはあるか。
長岡スポーツ推進課長 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種

がある認識している。
質 全国の自治体で、ワクチン接種の助成を実施している事例がある。医療費削減の観点からも、費用対効果を検証し、助成に向け、取り組んでもらいたい。
健康課長 先進的に取り組み組んでいる自治体の事例や、国の動向を注視し、引き続き研究していく。

質 アフターコロナの時代、特に転換期である今の時期には、市職員の積極的なボランティア活動への参加が必要ではないか。
市長 ボランティア等のスタッフが不足し、開催が危ぶまれているイベントがあることは知っている。市の活性化につながる事業については、積



極的にボランティア活動に参加してほしいと考えている。

藤 伸一 議員



問 書かない窓口システムの導入は

答 実現に向けて、調査・研究していく

質 デジタル推進協議会で、住民の利便性向上のために窓口改革を議論されているが、現在の進捗状況は。
小林デジタル戦略課長 市民サービス向上に関する職員プロジェクトチームに、オンライン申請の検討を指示されている状況。

質 窓口でマイナンバーカードや本人の身分証明書を提示すると、必要な証明書や届け出内容聞き取った上で、職

員が申請書等をパソコンで作成することで、来庁者が記載する手間が省け、申請書の記載間違いや書き直しの心配がなくなる。このような窓口システムの導入の考えは。
デジタル戦略課長 先進事例では、年間1件当たりの申請手続き時間が2、3分短縮され、高齢者の方から手続きが簡単になったと好評である。市民により良い窓口サビ

スが提供できると考えるため、交付金の活用等を考慮し、実現に向けて調査・研究していく。
带状疱疹ワクチン接種の助成制度について
質 带状疱疹は、50歳を境に発症率が上昇し、60歳代から80歳代でピークを迎え、80歳までに3人に1人が発症すると言われている。ワクチン接種の効果は。
堀田健康課長 発症予防、重症化予防に効果

がある認識している。
質 全国の自治体で、ワクチン接種の助成を実施している事例がある。医療費削減の観点からも、費用対効果を検証し、助成に向け、取り組んでもらいたい。
健康課長 先進的に取り組み組んでいる自治体の事例や、国の動向を注視し、引き続き研究していく。

※他に加齢性難聴の補聴器購入の助成制度、



認知症等個人賠償責任保険事業の導入を質問。

田上 孝樹 議員



問 支え・助け合う地域
社会の構築

答 市民に喜ばれる
サービスを

質 高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加している。食品など日常の買い物に困っている高齢者などを支援するため、食料品など自宅に届ける宅配サービスや移動販売カーの運行を進めるべきだと考えるが。

質 スーパーなどの商業施設への送迎用のデマンド交通の整備も重要と考えるが。

質 ケアラーも増加している。本市の調査と実態については。

市長 市民に喜ばれるサービスを提供できるよう調査研究させたい。



※他に、熱中症対策、高齢者運転免許証自主返納支援事業を質問。

田中 義幸 議員



問 後日審査会を設けたとの
答弁は嘘だ

答 勘違いしていた

質 3月議会で市長は、「議員が提案した政治倫理条例には予算を伴う第三者機関は入っていないかった。後日、行政が設けた。子ども基本条例も、制定後入れることは可能であった」と答弁している。しかし、市長が議員時代に共同提案した政治倫理条例には、審査会の規定がある。後日改正して、審査会を設けたとの答弁は嘘だ。

赤間市長 勘違いしていた。しかし、中心的にいたのは田中議員だ。予算を伴う第三者機関設置は、瑕疵ある議決ということになる。

質 全員の協議文で、抗議文のことを協議した。最初の抗議文は1月24日であり、内容を精査して改めて抗議するとしたが、2か月以上たった4月10日に出している。なぜこの時期なのか。また、翌日には抗議文を後援会にメール配信している。そして議会は、市長の抗議文は受け入れられないことを決定し、市長に撤回を要求

している。このことを、自身の後援会に連絡したか。

妨害するつもりがなかったなら、全員協議会での決定事項を後援会に言うべきだ。明らかに選挙妨害に当たると判断する。



新井 聖次 議員



問 生活困窮者へのアウトリーチは

答 周知活動を行っている

質 詐欺の手法は年々巧妙化、複雑化、そして高額化し後を絶たない。特殊詐欺等から市民の財産を守らなければならぬ。被害状況はどうなっているか。

上村防災対策課長 福岡県内の被害件数と金額は、令和2年度は201件で約3億9000万円、令和3年度は329件で約7億6000万円である。本市では、令和4年度に1件の被害があり、犯人の指示

どおりにコンビニエンスストアで4万円を払ったという案件が発生している。

質 通話録音装置の啓発については。

防災対策課長 犯人からの電話を未然に防ぐ効果が期待できる。嘉麻市防犯協会は無料で貸し出している。また市の産業振興課が、飯塚消費生活センターの窓口となつて啓発している。貸出し条件は、市内に居住する65歳以上の単

身高齢者、又は高齢者のみの世帯で固定電話を使用している人となつている。

質 関係機関、被害防止の啓発の取り組みは。

防災対策課長 嘉麻警察署に連絡し、情報の共有を図っている。近年は、犯罪の手口も巧妙で、市民への周知もリアルタイムに行うことが重要。今後も嘉麻警察署、嘉麻市防犯協会等との連携強化を図る。

質 長引くコロナ禍と物

価高騰による困窮者へのアウトリーチは。

貞金生活支援課長 支援制度の市民への働きかけとして、電話や窓口問合せ、自立支援センターでのチラシ配布、周知活動を行っている。その後、悩み相談等、生活困窮者自立支援法に基づく事業が利用可能であることを周知しているところである。

質 生活困窮者の身寄りがない人等への方向性としてエンディング



サポート的なものかどうか考えるか。

石坂福祉事務所長 嘉麻市としては特にない。

畠中 博文 議員



問 中学校(義務教育学校)に自販機設置を

答 設置に向けての取り組みが既に始まっている

質 中学校(義務教育学校)の自販機設置状況は。

北富学校教育課長 山田中学校と稲築東義務教育学校の2校だ。

質 自販機設置の経緯は。

学校教育課長 PTAが主体となり、水分補給と熱中症対策のため業者と設置協定を結んだ。また、使用については、生徒と話し合いルールを決めた。

質 自販機を設置して

からの学校内でのトラブル等はあるのか。

学校教育課長 生徒の間で大きなトラブルの報告は受けていない。

質 熱中症対策と自販機設置の学校側としての見解は。

学校教育課長 部活動などで長時間学校に滞在する生徒をはじめ、持参した水筒だけでは足りない生徒にとつては、自販機の飲料は、熱中症対策の有効な手段だ。また、週末に行われる

部活動の練習試合や大会等で来校する他校生徒や保護者の水分補給に活用している。

質 まだ設置していない嘉穂中学校・碓井義務教育学校・稲築西義務教育学校の早期設置について。

木本教育長 設置に向けて取り組みが既に始まっている。PTAにも資料を提供し連携しながら取り組みたい。

スクールバスの有効活用

質 今回で3回目の質問になるが、現在、中学生が混乗している状況は。

学校教育課長 現在、足白地区・宮野地区・千手地区の中学生については、全路線で登下校の乗車(混乗)を実行している。

質 安全面を最優先し一定のルール(登録制や本人確認カード)を作成し、交通手段のない朝の便に高校生や一般市民の混乗はまだで

きないか。

学校教育課長 乗車定員の問題、安全確保の問題等について近隣自治体を参考にして協議する。



豊田 一元 議員



問 老朽空き家の苦情
通報等の数は

答 これまでに907戸を
把握している

質 空き家のうち、市民からの苦情・通報の件数及び倒壊の恐れや、環境・景観を損なうと指定した特定空き家の件数は。

上村防災対策課長 市民からの通報等を受けて把握している空き家は、3月末で907戸、特定空き家等は115件となっている。

質 苦情内容と対応は。被災対策課長 多岐に渡るが、隣から樹木が伸びて来ている、台風

の時に瓦が飛んできそうだが、壁が壊れて被害が及びそうだななどがある。適正管理は電話で、改善措置依頼は郵送している。

質 所有者が所在不明の場合や、相続されず所有者特定ができない場合の対処方法は。

防災対策課長 固定資産税情報や法務局での登記簿情報を照会し、他自治体に及ぶ場合は公用請求をしている。専門性も要し、調査が

一年以上かかる場合もある。

質 危険空き家の解体撤去補助制度の活用実績及び補助増額見直しについて見解を。

防災対策課長 経費の2分の1以内50万円を限度とする補助だが、直近3年の実績は毎年16〜20件である。補助額等の見直しは、近隣自治体の状況を把握し検討が必要だ。

質 老朽空き家等に対する助言・指導等の法

的対処実績は。

防災対策課長 これまで助言127件、指導6件、勧告4件、命令0件である。改善措置依頼は令和4年度261件で通知し、回答は57件と対応に苦慮している。今後強化していく。

質 空き家バンク制度の実績と見解は。

田口産業振興課参事 これまでの物件登録件数は22件、成約が14件で総合計画の目標達成度は、22%及び28%



厳しい状況だ。制度の充実と周知に努めていきたい。

※他に学童保育の最終時間30分延長及び民間委託計画について質問。

山本 真之 議員



問 嘉麻市観光のビジョンは

答 市民を巻き込んだ
取り組みを

質 古処山キャンプ村の休業時の活用方法は。

高井産業振興課長 旅館業の許可が不要な方法で、各種イベントを検討したい。

質 馬見山キャンプ村の今後の計画は。

田口産業振興課参事 アウトドアシティ嘉麻を実現するため、シンボリックな施設整備をしたい。そのため、世界的なアウトドアブランドのノルディスク社のデザインを使って、リ

ニューアルする計画を立てている。

質 今後の観光イベントのPR方法は。

産業振興課参事 市民の力も借りて、広く情報発信していく。

質 来年のJRディスプレイネーションキャンペーンへの関わり方は。

産業振興課参事 シャワークライミング体験やヒュッゲ体験などのアウトドアコンテンツを中心に、福岡県と連携して観光素材の売り込み

に努めていく。

質 第3次嘉麻市観光振興基本計画の中で、全体観光消費額を20%伸ばすことを目標としているが、目標達成に向けてどのようなビジョンを描いているのか。

赤間市長 アウトドアをテーマとしたブランドデザインが重要。ヒュッゲをコンセプトとしたアウトドア観光の振興に引き続き取り組んでいく。JRディスプレイ

ネーションキャンペーンを活用したPR活動と共に、既存観光商品の高付加価値化やインパウンドの誘致にも取り組んでいきたい。SNSを使用して全世界に広げていけるような機会も作りながら、成功できるような形を考えていく。

要望 SNSが主流の時代では市民発信が重要。行政だけのPRで完結せず、市民も巻き込んだPR方法を取り込



み、SNSでバズるようなアウトドアイベント等の実施に取り組んでほしい。

石原 浩二 議員



問 組合員の選挙応援は
公選法違反か

答 司法が判断する

質 田川市の市長選挙で市の職員が、特定の候補者に対し投票の呼び掛けをし、戒告の懲戒処分となる記事が載っていた。嘉麻市職員が、有権者に特定の候補者へ電話や投票を呼び掛けた事実はなかったのか。

質 確認している。
質 職員労働組合員も有権者であり、市の職員である立場で選挙運動は認められるのか。
人事秘書課長 投票依頼は行っていないというところで、政治的行為で正当な組合活動の一環である。

質 公務員は全体の奉仕者であり、日常より市民と関わりを持って立場で、あるまじき行為に当たらないのか。
人事秘書課長 公職の立場であり、政治的行為には一定の制限があるが、法律が制限していない政治的行為は自由となっている。

質 個人的とはいえ、職員は公務員であり、職務規則を遵守しなければならぬ。職員全体の名誉と信頼を失墜させ、公務に影響を与えるのではないか。
平川総務課長 政治活動なのか、選挙活動なのか、そして事前行為に



※他に古処山キャンプ村に関して質問。

佐伯 憲子 議員



問 コミュニティの再構築を

答 最優先で全庁的に
取り組む

質 「行政区へ加入する世帯より隣組を脱退する世帯が増えて地域のつながりが薄れている」との市民の声に接した。何らかの手立てを打つ必要がある。令和2年9月議会で出水議員が、地域コミュニティの施策を考える上でアンケート調査の必要性を提言され、「市民の意見を取り入れることが重要、前向きに検討したい」と答弁されていたが、アンケート

の検討を行ったのか。
平川総務課長 コロナ禍で行政区活動を自粛していたのでアンケートは延期した。今後、行政区長代表者会で協議しアンケートの検討をしていきたい。
質 令和2年9月議会から2年近く経過している。嘉麻市における地域コミュニティの再構築はまったなしで猶予はない。小さな拠点形成促進事業に取り組みながら、時代、実態に

あったコミュニティの再構築の検討に早急に着手してもらいたい。全庁的に取り組むべき行政課題である。市長の考えを尋ねたい。
赤間市長 人口減少、少子高齢化、人々の価値観の変化なども相まって地域力は低下していると分析し危機感をもっている。市内の地域コミュニティは、地域の歴史的な成り立ちなど様々な特性をもっている

ので地域の状況に合った仕掛けが必要。今後は現状の行政区活動などの方法に限らず、他市の内容を調査・研究し、まずは地域コミュニティの課題は、最優先で全庁的に取り組むべき課題であると思慮統一を図っていく。
※他に防災公園、子育て支援、児童生徒の性被害対応、昆虫産業都市構想についてを質問。

